

新エネルギーシステム4件が「2009年度グッドデザイン賞」を受賞  
～「ENEOSエネファーム」は特別賞に選出～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、「ENEOSエネファーム」「ENEOS創エネハウス」「ルーフ・インテグレート・システム」と、日本郵船株式会社(社長:工藤 泰三)と共同出展した太陽光パネル搭載船「アウリガ・リーダー」の4件で、財団法人日本産業デザイン振興会主催(<http://www.g-mark.org/>)の「2009年度グッドデザイン賞」を受賞し、そのうち、「ENEOSエネファーム」については特別賞「グッドデザイン・ライフスケープデザイン賞(経済産業大臣賞)」に選出されましたので、お知らせいたします。

グッドデザイン賞は国内唯一の総合的なデザイン表彰制度で、昭和32年、通商産業省(当時)により「グッドデザイン商品選定制度」として創設されました。デザイン、機能、品質などはもちろん、暮らしへの提案を含んだ質の高さが総合的に評価されますが、特に最近の審査では、「利用者・使用者の抱える問題を解決すること」に留まらず、「近未来の生活者の立場に立つ」という視点から「不安や絶望を癒し、励まし、未来への希望へと変容させる」こともデザインに求められています。

今回受賞の4件については、未来へ向けた「新エネルギーのあり方の可能性を拓く」という点が評価されたものであり、とりわけ「ENEOSエネファーム」については「その時代の完成価値が生活者の支持を得て、様式に至る完成度を持つもの」と認められ、特別賞に選出されました。なお、「ENEOSエネファーム」は10月1日(木)から11月8日(日)まで東京ミッドタウンで開催される「GOOD DESIGN EXHIBITION 2009」で展示されています。

当社グループは、「Your Choice of Energy～エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に 貢献します～」をグループ理念とし、これからも品質向上、環境対応など様々な角度から多種多様な研究に取り組み、お客様のニーズに合わせた商品を開発・販売してまいります。



「ENEOSエネファーム」

(特別賞「グッドデザイン・ライフスケープデザイン賞」受賞)



「ENEOS創エネハウス」



「ルーフ・インテグレート・システム」



太陽光パネル搭載船「アウリガ・リーダー」

※日本郵船(株)との共同受賞

【受賞概要】

| 賞                        | 名称                                       | 概要   |
|--------------------------|--|--|
| グッドデザイン・ライフス<br>ケープデザイン賞 | ENEOSエネファーム<br>(PEFCタイプ、家庭用燃<br>料電池システム) | 分散型エネルギーで環境に優しいLPガス(液化石油ガス)をエネ<br>ルギー源としている、コージェネレーションシステム。2009年5月発<br>売開始。            |
| グッドデザイン賞                 | ENEOS創エネハウス                              | 「住宅用総合エネルギーシステム」の構築を目指す「ENEOSわが家<br>で創エネプロジェクト」の一環として建設されたモデルハウス。                      |
|                          | ルーフ・インテグレート・<br>システム                     | 太陽光発電も太陽熱集熱も同じ屋根で同時に行う、光と熱のハイ<br>ブリッドシステム。(試験販売中)                                      |
|                          | 太陽光パネル搭載自<br>動車専用船「アウリガ・<br>リーダー」        | 世界で初めて太陽光発電を本格的に電気系統に導入した船舶。船<br>舶の動力源を化石燃料から自然エネルギーへと回帰させる、次世<br>代のエコシップに向けた取り組みの第一歩。 |

以上